

私のまちのたからものコンテスト

作品製作マニュアル ※音声ありの一例

Windows Live ムービーメーカーによる作成手順

Windows Live ムービーメーカーを立ち上げる。

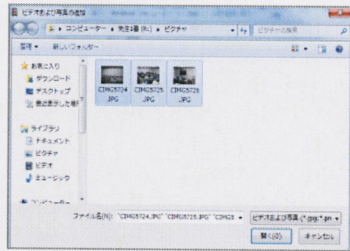
(「スタート」→「すべてのプログラム」→「Windows Live ムービーメーカー」をクリック)

動画・画像を入れる

1. 「ビデオおよび写真の追加」(図2)→ファイルから写真を取り込む(図3、4)。



(図2)



(図3)

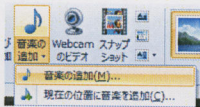


(図4)

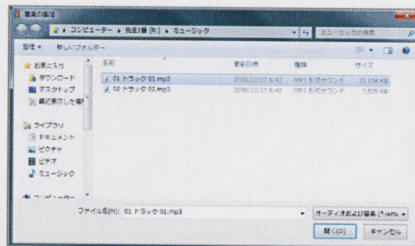
2. 順番を入れ替えたい画像を移動先までドラッグし、画像の順番を決める。

BGMを入れる

1. 「音楽の追加」(図5)をクリックして、ファイルから音楽(BGM)を取り込む。



(図5)



(図6)



(図7)

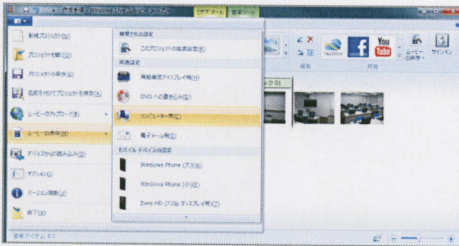
2. 「音楽ツール」→「オプション」をクリックして、音楽の調整(音量の調整や曲の長さ、フェードイン・フェードアウトなど)(図8)を行う。



(図8)

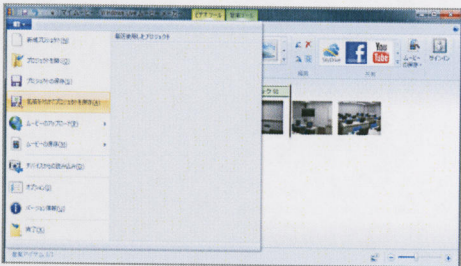
ナレーションを入れる

1. BGM とナレーションを同時編集することができないため、一度、画像と BGM を入れたビデオファイルを作成する。「**ムービーの保存**」を選び、Windows Media ビデオ (WMV) ファイル形式で保存する。(図 9)



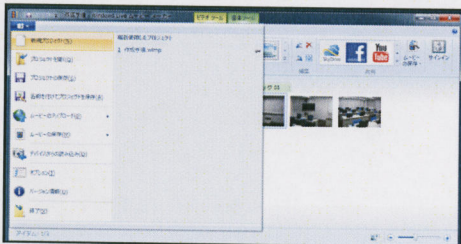
(図 9)

※この形式で保存すると以後の編集ができないので、やりなおしができるように先に「**名前を付けてプロジェクトを保存**」をしておくといよい。(図 10)

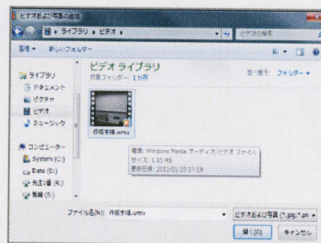


(図 10)

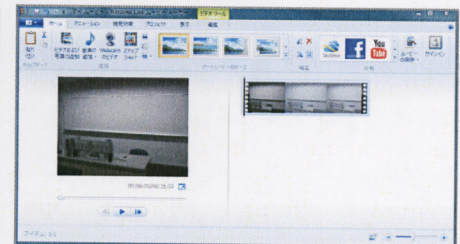
2. 「新規プロジェクト」(図 11) → 「**ビデオおよび写真の追加**」をクリック(図 12)し、ファイルから作成した「**BGM 付きスライドショー**」(WMV 形式)を取り込む。(図 13)



(図 11)



(図 12)



(図 13)

3. 「**音楽の追加**」をクリックし、ファイルからナレーションを取り込む。
※ナレーションは IC レコーダーなどで、別録りする。

4. 「**オプション**」(図 14) をクリックして、音声の調整を行う。



(図 14)

5. 「**ムービーの保存**」を選び、Windows Media ビデオ (WMV) ファイル形式で保存する。

私のまちのたからものコンテスト 作品製作マニュアル ※音声なしの一例

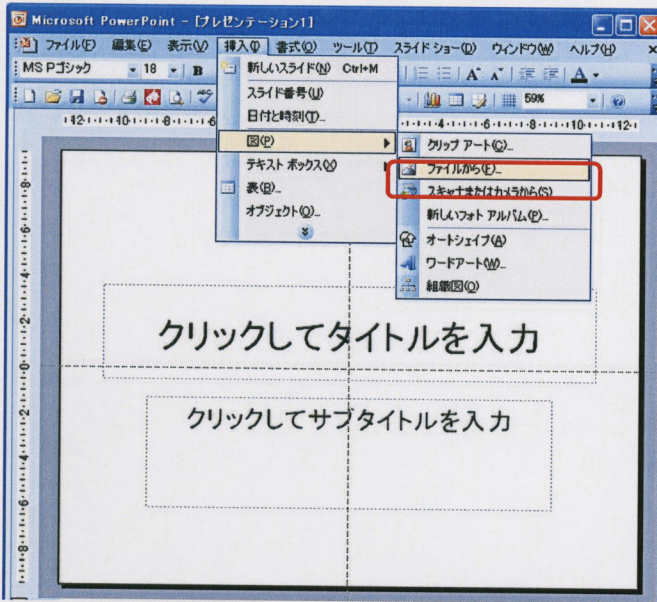
Power Point でのスライドショー作成手順（基本編）

Power Point を立ち上げる。

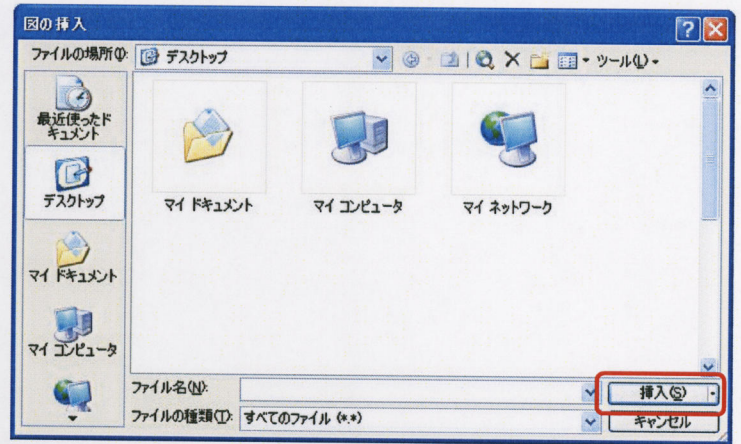
（「スタート」→「すべてのプログラム」→「Microsoft Office PowerPoint」をクリック）

画像を入れる

「挿入」→「図」→「ファイルから」→画像を選んで「挿入」をクリック。

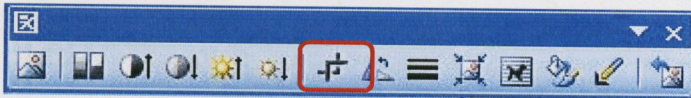


➡ 挿入したい画像ファイルを選択し、「挿入」をクリック



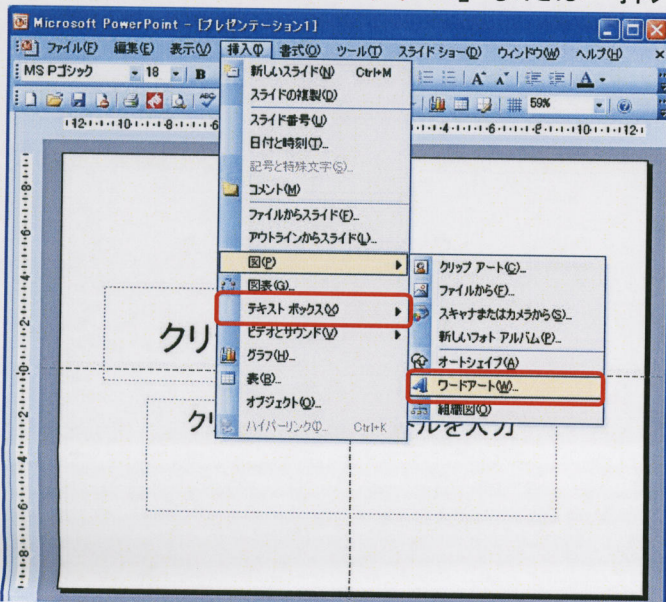
※画像の加工

「書式」(ツールバー右端) → 「トリミング」で画像のカット (トリミング) ができます。



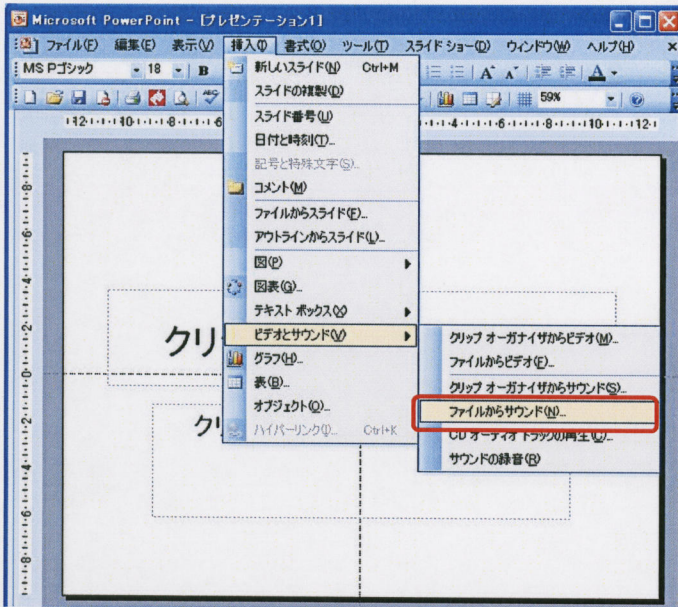
文字の挿入

「挿入」→「テキストボックス」または「挿入」→「図」→「ワードアート」で作成。

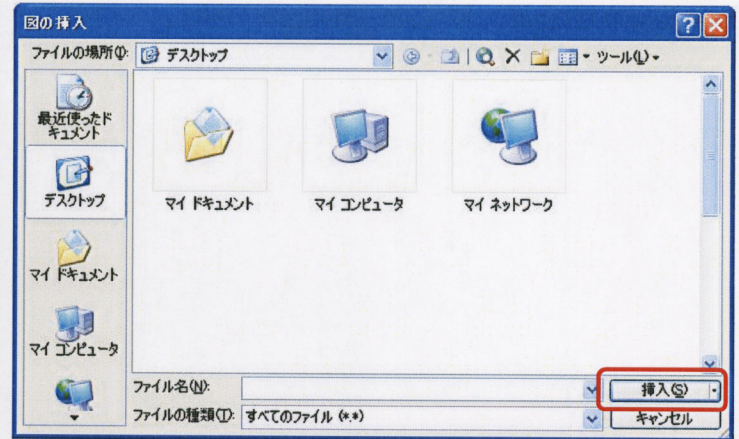


BGMの挿入(オプション)

「挿入」→「ビデオとサウンド」→「ファイルからサウンド」から音楽を選択。



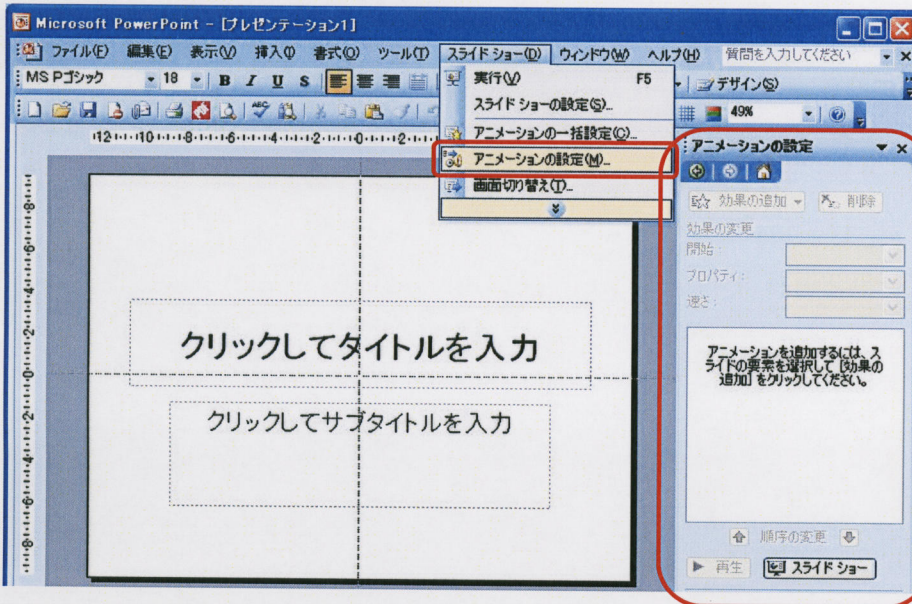
➡ 挿入したい音楽ファイルを選択し、「挿入」をクリック



※音声なし部門は、BGMなしでも構いません。

映像効果

「スライドショー」→「アニメーションの設定」をクリック。
その中からぴったりに合うものを選ぶ。



効果の追加、開始のタイミング、速さなどの設定をする。

PPTが自動で切り替わるためには・・・

「アニメーション」→右端にある「画像の切り替えのタイミング」を「クリック時」のチェックをはずし、「自動的に切り替える」にチェックをいれる→「切り替えタイム」をいれる。

※この作業はスライド1枚ずつ行わなければならない。

完成作品は・・・

「名前をつけて保存」→「PPTスライドショー(S)保存」にする。

※この保存ではやり直しができないので、別にPPTとして保存しておくとう便利。